

会議結果

次の附属機関等の会議を下記のとおり開催した。

附属機関等の名称	平成24年度第3回複合施設基本設計策定協議会		
開催日時	平成24年9月27日(木) 10:00~11:50		
開催場所	みよし市役所研修室2・3		
出席者	<p>協議会委員：近藤隆治(委員長)、梶川恵子(副委員長)、鳥居鎌一、村上雅則、富樫佐智子、稲月かよ子、福岡辰彦、小野田英久、新谷千晶、清田由雅、松本紀美子、野々山和成、谷端浩明、後藤三貴子、青木美代子、若杉亮子、安藤京子、高梨貞子</p> <p>事務局：廣瀬教育長、赤川教育部長、塚本教育部次長、藤根政策推進部次長、近藤文化振興専門監兼教育行政課長、柴田企画政策課長、小野田図書館長、鈴木生涯学習課長、光岡副主幹、村田副主幹、野々山副主幹、林主任主査、杉浦主査、細川主査、芳村主査</p> <p>設計業者：3名 傍聴者：2名 欠席者：長谷川勝彦(委員)</p>		
次回開催予定日	平成25年1月31日(木) 13:30~		
問合せ先	<p>みよし市教育委員会教育行政課 電話：0561-32-8028 ファックス：0561-34-4379 メール：kyouiku@city.aichi-miyoshi.lg.jp</p>		
下欄に掲載するもの	<ul style="list-style-type: none"> ・ 議事録全文 ・ 議事録要約 	要約した理由	
審議経過	<p><事務局より></p> <p>1 教育長あいさつ 廣瀬教育長</p> <p>2 委員長あいさつ 近藤委員長</p> <p>以後の議事進行は、近藤委員長</p> <p>3 議題 (1)複合施設平面図(案)について <事務局(近藤文化振興専門監兼教育行政課長)より説明></p>		

	<p>委員 複合施設の建設予定地域の海拔いくらか。過去水害はあったか。</p> <p>事務局 地下の水没の危険性を言っていると思いますが、過去に記録の中で水没の被害はありません。海拔は37.5mから38.11mの高さとなります。水没の記録もありません。</p> <p>委員 これまでに地震だけでなく水害についても災害対策を検討したということも報告書に明記してはどうか。</p> <p>事務局 有効なスペースだけでなく、閉架書庫を地下に持って行く検討した場合、地下では水濡れ等の危険性もあるが、電気室を地下に設置した場合もそれなりのリスクを負う。また、上に設置した場合の耐震について大きな影響があるということも検討したことを報告書には明示いたします。</p> <p>委員 主なポイントを挙げてほしい。委員から上がっていた意見について、取り上げられなかったものがあつたがどういった理由か。また、設計事務所からの提案ではどんなものがあつたのか。</p> <p>事務局 総括的なまとめをとということでしたので、まず3階に設けられていた閉架書庫を地下1階に変更しました。また、事務室については、3階に計画されていましたが2階に設置といたしました。この点が基本構想からの大きな改正点です。事務室の2階になった点については、図書館協議会とよく打合せをさせていただき1階に事務室は必要なくカウンターがあればよい、交流の場をとという意見を尊重し進めてきました。この平面図の打合せについては利用者の声を聞きながら、丹羽建築設計事務所も立ち会う中で進めてきました。閉架書庫の地下設置につきましては、プロの目から丹羽建築設計事務所からの意見を参考として進めています。</p> <p>委員 設計事務所からの提案として、前回7月の協議会の段階から今回の平面図は、児童コーナーの書架の位置、レイアウトなど変えていただきました。親子で楽しく本を選んでほしいと思い設計事務所も勉強された。大変よくなっている。また、2階の有効なスペース利用として読書テラスが設けられ、図書館内から利用できる屋外読書スペースがデザインされた。基本的にはここを変えていただ</p>
--	--

	いたところす。
委員	既存の施設では45人の職員がいるが、現在の事務室機能に記載のある事務室の机椅子の数は、この人数配置で運営するのか単なる図示なのか。
事務局	P 5の数字は、現況の職員人数になる。現在の職員がここに集まるわけではありません。開館時間、サービスの内容によって変わりますが施設が一つにまとまることで効率が良くなるはずす。記載されている人数は、基本設計では事務室の面積はこれで足りると考えているが、既存の施設の職員が全てこの事務室に入るわけではありません。
委員	イベントや教室、講座などの開催時に不法駐車などが心配されるが、P 10の建物と駐車場関係を説明いただきたい。
事務局	市役所内部の会議で駐車場の有効活用についてどのような導線を引くか検討していきます。これまでもご意見がありました止めにくい駐車場は作らないよう実施設計で検討する。土日開庁施設と閉庁施設があり有効に使いながら相乗効果で利用を高めて中心市街地のにぎわいの創出を図って参ります。後ほど利用者と駐車場の関係について詳しく説明させていただきます。
委員長	今説明のあった海拔のことで、前回地下の書庫は湿気や排水で問題があるという意見があったが今回湿気や水害等を検討され問題はないという結果を入れてください。
事務局	選定にあつたて、ポーリング調査を実施しておりますし、皆さんの意見を集約し、リスク回避し有効な利用ということで、配置について検討されたことを記載します。
委員	P 2 対面朗読室があるが、音訳などで使用できるのか。また、音訳の機材が置けるのか。
事務局	対面朗読室に音訳の機能は入れていきます。現在、声の広報でもお世話になっている方々の利用と希望者への朗読サービスが主体になります。図書館で考えていますテープ、CDへの音源の吹き込み作業もここで行う。収録機材の設置を行いま

	す。
委員	地下室に水害対策などでポンプを設置するの か。
事務局	地下にポンプ設置を考えています。
委員	おはなし室に暗幕として使える遮光カーテンを 設けて欲しい。また、駐輪場には、チェーンなど でのダブルロックが出来るようにしてほしい。
事務局	今後の実施設計の中で検討して参ります。
委員	パブリックコメントのときは、「C案」はやめて ほしい。また、P 4の蔵書数の比較資料について は蔵書数と記載されている蔵書数ではなく、蔵書 収容可能冊数として修正してほしい。
事務局	修正いたします。
委員	複合施設の蔵書収容能力に対して、蔵書はどの 位の割合になるか。
事務局	現在の図書館の蔵書数が約16万冊、データ未登 録の石川文庫が約5万冊あわせて約21万冊、それプ ラス開館に向けての購入、古い本の除斥を行いま す合わせて20万冊前後で開館を目指しています。
委員長	かなり余裕はあるが、現況はこれだということ ですね。
委員	読書テラスの部分に屋根はあるのか。
事務局	屋根は、全面にはありません。
委員	読書テラスの出入口は屋根のないところしかな いのか。
事務局	下部の出入口のみとなります。出入口の位置に ついては再度検討します。
委員長	駐車場について33台あるが、障がい者用が5つあ るが、3つ位でどうか。屋根のある駐車場部分のう ち2つを荷卸し用などとして使うようにできない か。

	<p>事務局 障がい者用駐車場については、柱間で2台を作っている内の広い方を設定している。障がい者用駐車場の法的な台数は確保しながら、荷卸し場所についても検討します。また、駐車場の出入口が片方のみとなっていますが、東西から出入りできるようにしていきたいと考えています。</p> <p>(2)パブリックコメント（案）について <事務局（近藤文化振興専門監兼教育行政課長）より説明> ></p> <p>委員 今後、平成26年4月から消費税が8%、10月から10%に増税となるが、建設を早めて消費税が上がる前に行い、少しでも安く行えるようにしてはどうか。</p> <p>事務局 平成25年度に実施設計に入りますが、議会との相談も必要です。実施設計が早く出来上がれば、議会のご理解を得られたなかで検討していきたい。</p> <p>委員 税金の無駄をやめ、一刻も早く複合施設の建設を進めていただきたい。</p> <p>事務局 経費節減に心掛け、前倒しする場合は議会に報告させていただきます。供用開始については、準備もありますが、実施設計が出来上がれば建築工事の契約も早くできるよう努めて参ります。</p> <p>委員 パブリックコメントには周辺図を出すのか。</p> <p>事務局 周辺図は出しません。</p> <p>委員 複合施設の建設する場所を明示することは大切だと思う。周辺図の中に施設図を含め、出入口を含めた動線、駐輪場などを明示してほしい。また、来館者が増えると考えられるので、地下に駐車場を作ることも検討してほしい。</p> <p>事務局 駐車場については、基本構想の中で市役所の駐車場と合わせて有効に活用するとしています。基本設計でも同じ考えで進めていくこととしています。地下駐車場については、基本構想でも検討され、建設に約5億円かかるとされ、見送られています。</p>
--	--

	<p>委員 複合施設の駐車場について、周辺の市役所駐車場と合わせて利用すると明記した方がよい。なぜ地下駐車場をつくらなかったのかという意見は出ると思いますよ。</p> <p>事務局 パブリックコメントの中に複合施設の駐車場は、市役所駐車場と合わせて使用するということを明記します。</p> <p>委員長 地下駐車場については、基本構想で検討し、見送られているとのことだが、確かに地下駐車場があれば利用しやすい。しかし、経費がかかるとの事なので、駐車場の経緯については明記して検討したことが分かるようにほしい。</p> <p>事務局 基本構想を基に配置した。駐車場については、これまでに議論がかなりされました。駐車場については地下ができなければ、市役所に立体駐車場を作るということになるが、今はその段階ではない。5月に実施した調査では今の駐車場の計画で足りるという実績が出ています。なお、より精度を増すために10月と2月に再度調査を実施します。駐輪場についても調査をしていきます。パブリックコメントの中では市役所駐車場を有効に使うということで説明していきます。また、建設予定地についてはご意見の通り周辺と建設場所が分かるように明示していきたいと考えます。パブリックコメントに出す図面について、動線などすべて記載することは、わかりにくい図面となってしまうと考えられます。施設がいつ、どこにできるかというのが見ていただける資料としてまいります。</p> <p>委員 早く進めて、経費節減ができるのであれば、節減できた費用で地下駐車場を設けたりはできないのか。</p> <p>事務局 基本構想時で、建設費約30億円、床面積6,500㎡が必要となる機能と費用として試算されています。経費節減で余力が見込めるので、機能を追加し地下駐車場をとすることは本来の主旨と異なります。地下駐車場を設けようとした場合、地下2階を設けることとなり、色々な制約や構造の変更が発生してしまうため、一からやり直しになってしまうと思います。基本構想を基にということでお願いしたい。</p>
--	---

	<p>委員 駐車場について少ないといった色々な意見をパブリックコメントがでると考えられるが、回答はどうなるのか。</p> <p>事務局 市民から意見を広く聞くためのパブリックコメントで回答はしていきます。回答については、次回の基本設計策定協議会にてパブリックコメントの意見の報告と回答案について報告いたします。</p> <p>(3) その他 次回の開催日（案）について ＜事務局より説明＞ 次回の開催は、平成25年1月31日（木）午後1時予定 市役所とする。</p> <p>＜閉会＞ 終了 午前11時50分</p>
--	---